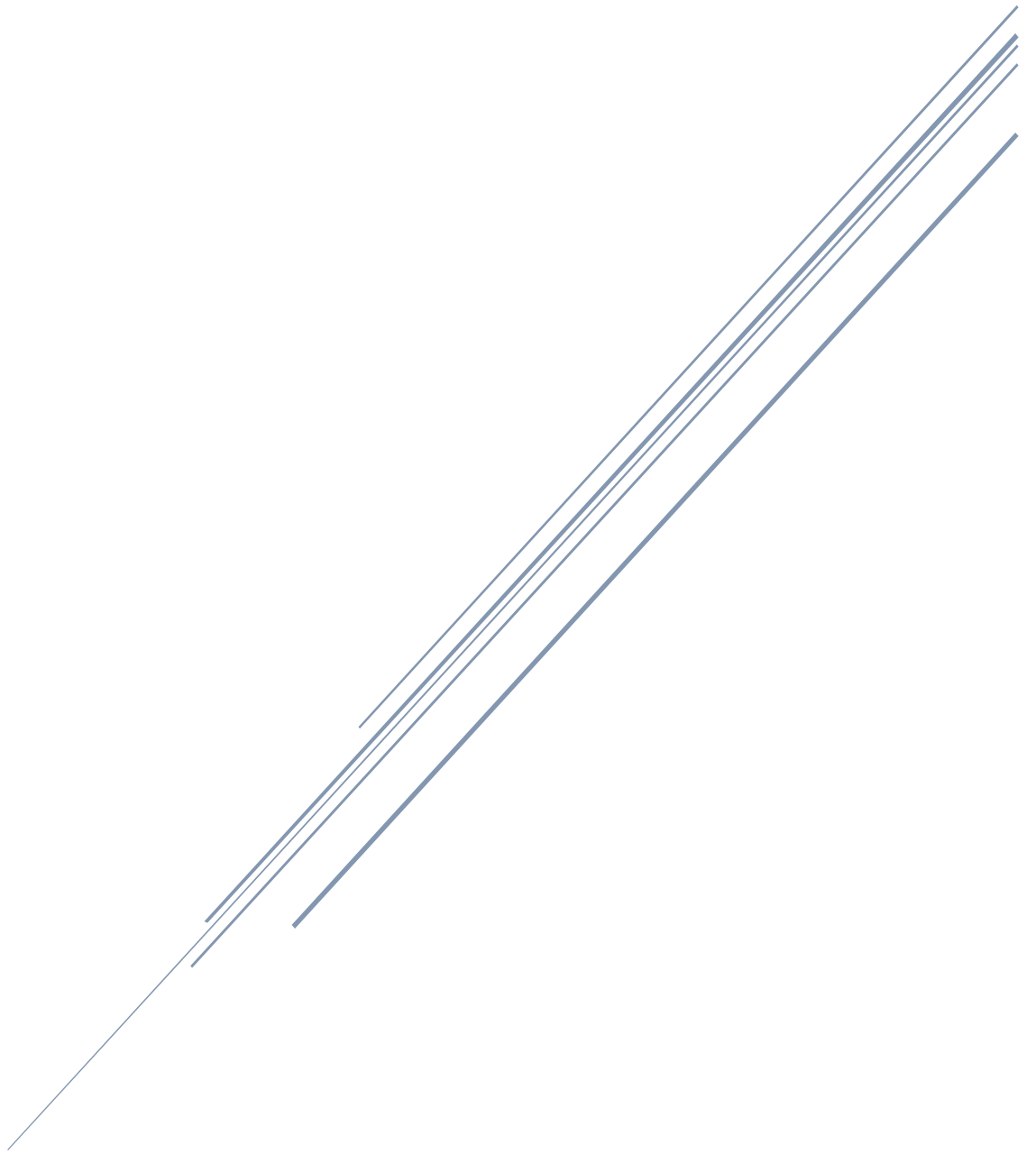


# 体験的・問題解決的な 学習の充実



□本校の土曜授業のねらい

- ・本校の児童にふるさとを大切にする心を育てるため、保護者や地域住民が学校の教育活動に参画し、豊かな体験活動を充実する必要があった。
- ・このため、土曜日に外部人材を活用して地域の伝統・文化・産業等を体験的に学習することを通して、ふるさとについての理解を深めた。

ふるさと体験教育の推進

〔取組の概要〕

- 本校では、土曜授業を「地域の伝統・文化・産業を体験的に学ぶ機会」としてとらえ、次年度からのコミュニティ・スクール導入に向けて組織している学校運営協議会準備委員会と連携し、土曜授業の内容や見学場所等を決定した。
- 児童が保護者や地域の方との関わりを大切にしながら、「ふるさと栗山」について実感できるようにするため、地域の伝統・文化・産業を洗い出し、児童が地域の方から話を聞いたり、指導を受けたりして体験的に学ぶことのできる学習を位置付けた。

〔取組のポイント〕

ポイント① コミュニティ・スクールの取組と関連させること

ポイント② 保護者や地域の方との関わりを大切にすること

ポイント③ ふるさとを実感できる体験を位置付けること



【町全体の田畑の広がりを観察している様子】

<子どもの声>

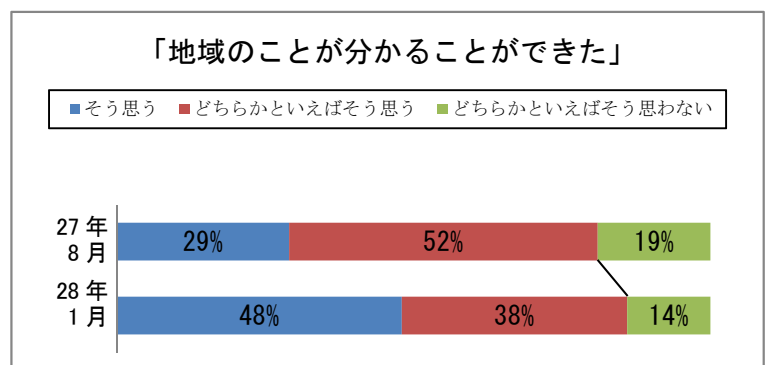
- ・土曜日は、いろいろな体験ができて楽しいです。
- ・地域の人からもっと話を聞きたいです。
- ・栗山町のことが分かってきました。
- ・土曜日にも友だちと会えて楽しいです。

<保護者の声>

- ・子どもが色々な体験をできるので、土曜授業を増やしてほしいです。
- ・平日と同じ学習や補充的な学習を行う時間もあるといいと思います。

〔児童アンケート結果〕

「地域のことが分かることができた」の設問について肯定的な回答が8月から1月で5%増加した。



□本校の土曜授業のねらい

- ・本校の児童は、基礎的・基本的な知識・技能を生かし、主体的に学習に取り組むことに課題が見られた。
- ・このため、土曜授業で生み出される時間を効果的に活用し、体験的な学習を積極的に取り入れ、児童一人一人の自主的、自発的な態度の育成を図った。

**サイエンスカーの活用**

〔取組の概要〕

- 本校の課題である主体的に学習に取り組む態度を育成するため、北海道立教育研究所附属理科教育センターの科学施設展示自動車（サイエンスカー）による移動理科教室を行った。
- 児童は、理科教育センター職員の指導を受け、アンモナイトの化石のレプリカづくりやサイエンスカー内にある装置を活用した実験・観察を通して、自然の事物への興味・関心を高め、自ら進んで学習に取り組むことができた。
- また、燃料電池を利用した自動車に試乗し、小さな発電装置によって大きな自動車が動くことを知ることにより、理科で学習していることが日常の社会に役立っていることなど、実感を伴った理解を図ることができた。

〔取組のポイント〕

ポイント① 自然の事物への興味・関心が高まる  
実験・観察を行うこと

ポイント② 日常の社会に役立つことを実感できる  
学習を行うこと



【アンモナイトの化石のレプリカづくり】

<子どもの声>

- ・はじめて見る装置で実験して、理科への興味が高まりました。
- ・普段の授業より、たくさん実験ができてよかったです。

<保護者の声>

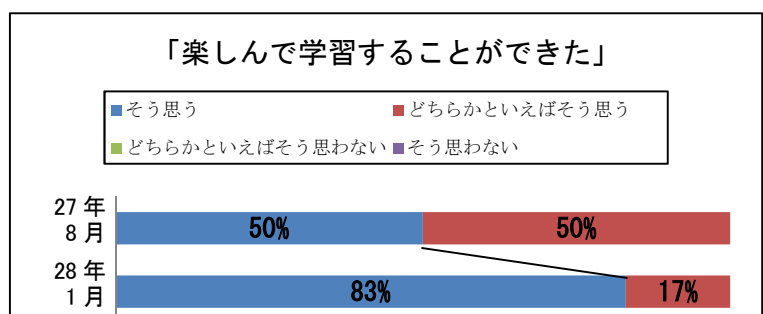
- ・土曜日にも子どもたちが登校することを楽しみにしています。

<教員の声>

- ・普段の授業ではできない実験などを行うことで、子どもたちが興味・関心をもって学習に取り組んでいます。

〔児童アンケート結果〕

「楽しんで学習することができた」の設問について、「そう思う」と回答した割合が8月から1月で33%増加した。



□本校の土曜授業のねらい

- ・本校の児童は、全国学力・学習状況調査の結果から、地域の教育資源を活用した、人、自然、社会等とかわる豊かな体験の場が少ないという課題が見られた。また、問題解決的な学習の仕方が十分に身に付いていない状況が見られた。
- ・このため、総合的な学習の時間での問題解決的な学習において、地域の豊かな自然や人材等を活用した多様な体験活動を位置付け、地域への理解を深め、ふるさとを大切にすることを育んだ。

地域の人材を生かした総合的な学習の時間の充実

〔取組の概要〕

- 多様な体験活動を保障するため、保護者や校区内地域自治会、市教育委員会社会教育課と連携し、多くの外部講師の協力を得るようにした。
- 総合的な学習の時間では、課題解決に向け、「情報収集」の過程では、地域の人材を活用したり、日頃体験することができない実験等の体験活動を行ったりした。「整理・分析」の過程では、全員が参加・体験できるワークショップ形式の活動を位置付けた。

〔取組のポイント〕

ポイント① 「情報収集」の過程で地域の人材を効果的に活用すること

ポイント② 「整理・分析」の過程で全員が参加・体験できるワークショップ形式の活動を位置付けること



【函館高専准教授と科学実験に取り組む様子】

<子どもの声>

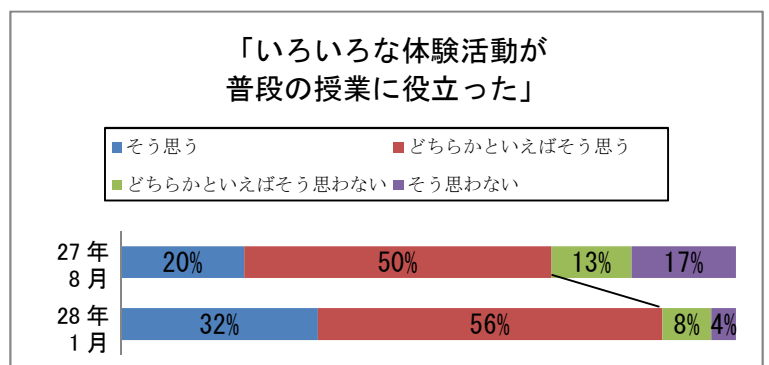
- ・ワークショップに参加して、北斗市にはすごい人がたくさんいるのを知って驚きました。

<保護者の声>

- ・市で行っている講座を受講したくても予定が合わず受けられなかったため、学校でこのような学習を受けられるのはすごくよいと思います。
- ・保護者も一緒に参加できる授業をたくさん増やしてほしいです。お手伝いとしても参加したいです。

〔児童アンケート結果〕

「いろいろな体験活動が普段の授業に役立った」の設問について肯定的な回答が8月から1月で18%増加した。



□本校の土曜授業のねらい

- ・本校の児童は、土曜日に学校や家以外で学習する割合が低いこと、震災から 20 年以上が経過したことにより防災意識が低下しているという課題が見られた。
- ・このため、土曜日に各教科等において地域の教育資源を活用した体験活動を重視することにより、防災教育を充実させ、適切な意思決定や行動選択ができる力を養った。

地域の教育資源の積極的な活用

〔取組の概要〕

- ゲストティーチャーなどの協力を得やすい土曜日に、豊かな地域素材に触れる体験や地域人材から学ぶ学習を位置付けた、震災の教訓を風化させない防災教育を実施した。
- 地域全体が連携した防災の取組を一層充実させるため、保護者や地域の方が参観しやすい土曜日に防災教育を公開し、防災意識を学校・家庭・地域・行政で共有した。

〔取組のポイント〕

ポイント① 地域の課題である震災の教訓を風化させない防災教育に取り組むこと

ポイント② 防災教育を公開し、防災意識を地域等と共有すること



【震災を想定し、命を守るために自分たちにできることを考える活動】

<子どもの声>

- ・ゴミを捨てないなど、避難する道をきれいにすることが大切だと思いました。

<保護者の声>

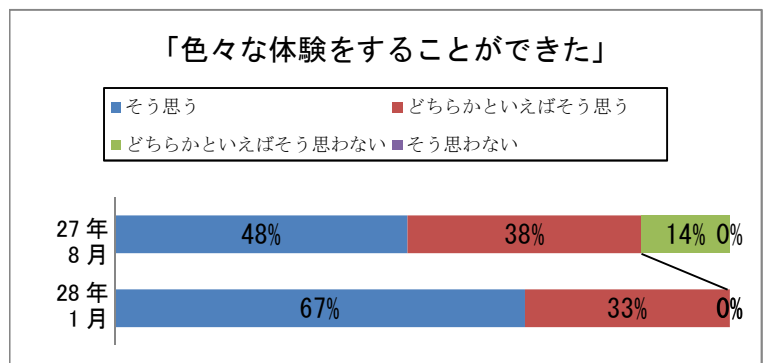
- ・土曜授業を活用し、地域の人材や施設を活用した体験活動ができてよかったです。

<教員の声>

- ・土曜日は講師（ゲストティーチャー）が確保しやすく充実した体験活動が行われました。

〔児童アンケート結果〕

「色々な体験をすることができた」の設問について肯定的な回答が8月から1月で14%増加した。



### □本校の土曜授業のねらい

- ・本校では、児童生徒数の減少に伴い、多くの活動を一人で取り組むことが多く、子どもたちが互いに交流する中で達成感や充実感を味わうことができないという課題が見られた。
- ・このため、平日に行ってきた「海浜清掃」や「フェリーターミナルの清掃」を土曜日に行うことで、地域の教育力を活用し、児童生徒の自己有用感を高めた。

## 海浜清掃の取組

### 〔取組の概要〕

- 土曜授業として海浜清掃を地域の方と一緒にやる地域に役立つ活動を土曜授業に位置付けることで、自己有用感を高めることにつながった。
- 体験的な学習が単発にならないようにするため、観光シーズン終了後のフェリーターミナルの清掃も、ボランティア活動の一環として計画的に実施し、一島民として、「島のために自分たちができること」を率先して実践する態度を培った。

### 〔取組のポイント〕

ポイント① 地域に役立つ活動を土曜授業に位置付けること

ポイント② 計画的・継続的に体験的な学習を位置付けること



【海浜清掃に取り組む児童生徒の様子】

### <子どもの声>

- ・島を訪れる人に「焼尻はきれいな島だ」と思ってもらえるように、がんばりました。
- ・たくさんのゴミが海岸に流れ着いていて、びっくりしました。来年もこの活動を続けていきたいです。
- ・海岸やターミナルがきれいになり、自分たちの活動が役に立っていると思いました。

### <地域住民の声>

- ・子どもたちが、島のことを考えて、海浜清掃やフェリーターミナルの清掃をがんばってくれてとてもうれしいです。

### 〔児童生徒アンケート結果〕

- 「いろいろな体験活動ができた」については、「そう思う」と回答している。
- 「土曜日の生活は規則正しい」については、「そう思う」と回答している。
- 「今後、土曜日にどのような学習をしたいか」については、「平日（月曜日～金曜日）と同じ学習」と「全校児童による行事や、地域の方々ともふれあう行事」と回答している。

※児童生徒数が少ないため文章で表記

□本校の土曜授業のねらい

- ・本校の生徒は、全国学力・学習状況調査の結果から、基礎・基本の定着と思考力・判断力・表現力等の育成、家庭学習への継続的な取組で課題が見られた。
- ・このため、学ぶ意欲と思考力・判断力・表現力等の育成を重視した稚中式「学び合い」授業を取り入れた体験的・問題解決的な学習の充実を図った。

学ぶ意欲を高める体験的・問題解決的な学習の充実

〔取組の概要〕

- 生徒の学ぶ意欲や思考力・判断力・表現力を高めるため、平成 26 年度から実施している土曜授業において、地域人材を活用した体験的な学習や問題解決的な学習の過程で、生徒が友だちと磨き合うことによって「分かる」、「できる」を実現する稚中式「学び合い」を実践した。
- 平成 27 年度も稚中式「学び合い」授業を継続するとともに、高校の教員等の地域の人材を活用した理科や英語の「質の高い体験的な学習」を、平日の学習と関連を図りながら実施した。

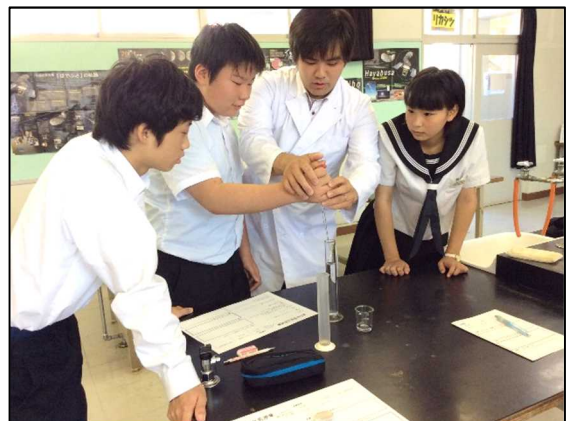
※稚中式「学び合い」：生徒自ら課題を見出し、課題の解決が困難な生徒に対する積極的な教え合いや関わり合い

〔取組のポイント〕

ポイント① 稚中式「学び合い」を実践すること

ポイント② 高校の教員等の協力を得た質の高い体験的な学習を行うこと

ポイント③ 平日の学習と関連を図ること



【高校教員による理科の実験の様子】

<子どもの声>

- ・全員が分かるようになってよかったです。
- ・友達とみんなで高め合えたことができうれしかったです。

<保護者の声>

- ・体験的な学習をたくさんしてほしいです。
- ・一人一人の苦手な教科を克服するような授業をしてほしいです。

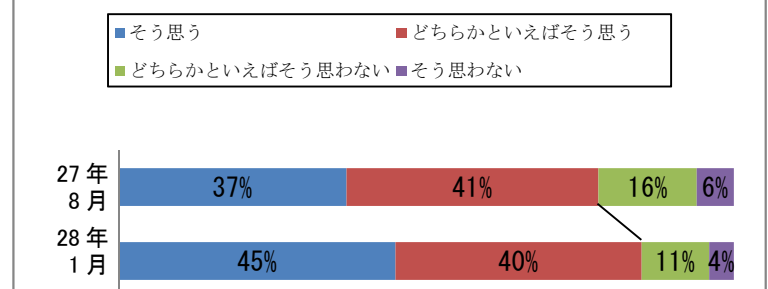
<高校の教員の声>

- ・これから入学してくる生徒の様子を知ることができ、高校にとってもメリットになります。

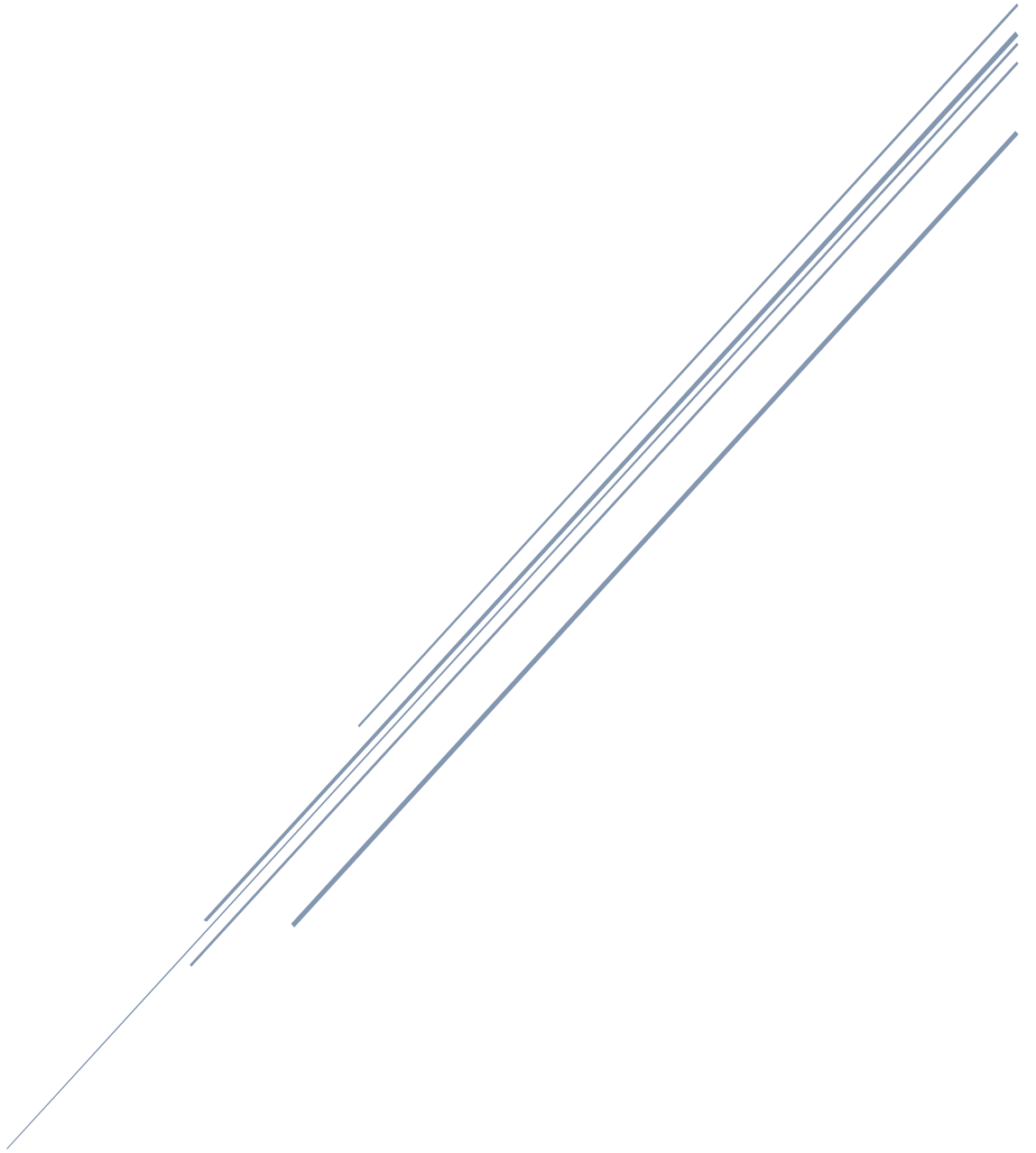
〔生徒アンケート結果〕

「いろいろな体験をすることができる」の設問について肯定的な回答が8月から1月で7ポイント増加した。

「いろいろな体験をすることができる」



# 各種資料





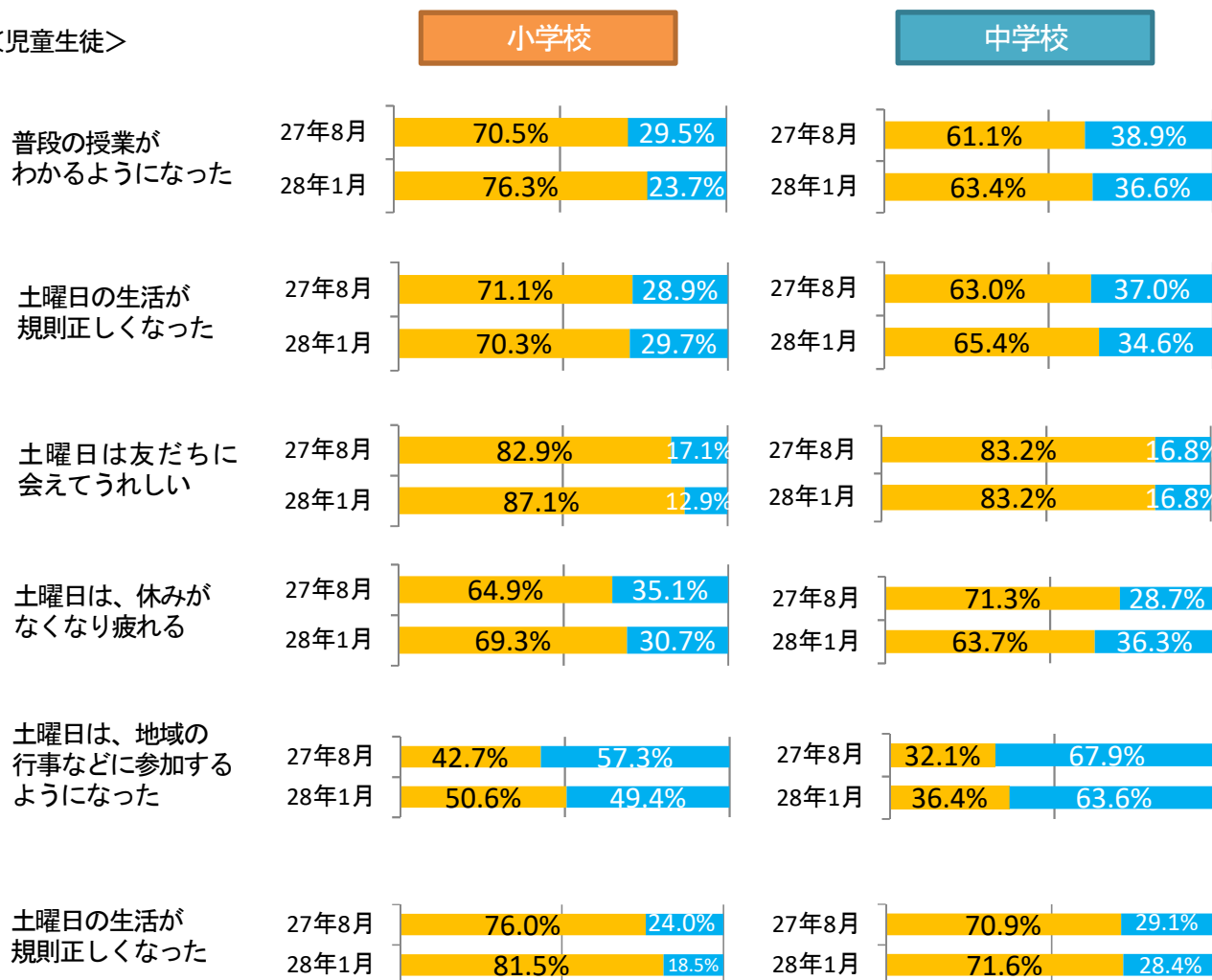
## 【土曜授業に対する児童生徒及び保護者の意識】

◇実践校の児童生徒及び保護者を対象に平成27年8月と平成28年1月に調査を実施し回答  
(小学校第5・6学年児童約340名及び保護者約285名、中学校全学年生徒約965名及び保護者825名)

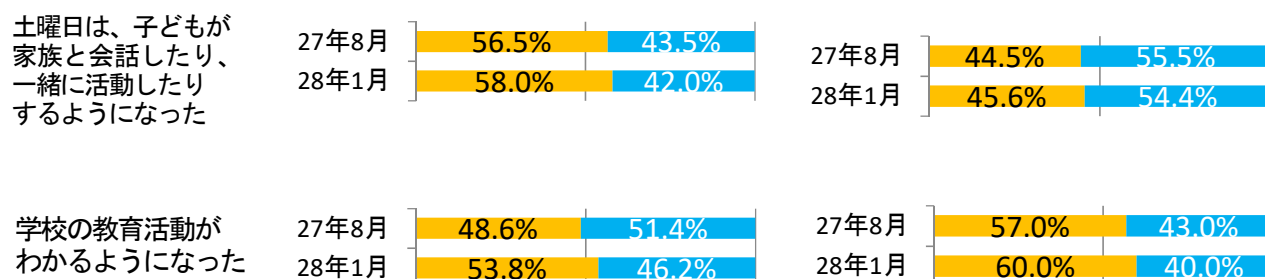
- 児童生徒は、普段の授業がわかるようになった、土曜日の生活は規則正しい、家族での活動や地域行事への参加が増えたと感じています。
- 中学生は疲労感が減少していますが、小学生の疲労感が増加していることから、児童の負担に配慮したカリキュラムの編成が大切です。
- 土曜授業によって、子どもの土曜日の生活が規則正しくなったと受け止めている保護者は増えていますが、保護者の中には、土曜授業を含む学校の教育活動について十分理解しているとはいえないことから、保護者や地域住民に対して、土曜授業の意義やねらい、実施時期、回数、内容等について、丁寧に説明することが大切です。

■ 「思う」「どちらかといえば思う」合計  
■ 「思わない」「どちらかといえば思わない」合計

### <児童生徒>



### <保護者>



## 【平成26年度土曜授業推進事業実践校】

- 【小 学 校】 栗山町立角田小学校 栗山町立継立小学校 新ひだか町立東静内小学校  
函館市立八幡小学校 奥尻町立青苗小学校 南富良野町立南富良野小学校  
羽幌町立焼尻小学校 小清水町立小清水小学校 新得町立新得小学校  
弟子屈町立和琴小学校 羅臼町立羅臼小学校
- 【中 学 校】 恵庭市立柏陽中学校 喜茂別町立喜茂別中学校 登別市立幌別中学校  
稚内市立稚内中学校 小清水町立小清水中学校
- 【中等教育学校】 北海道登別明日中等教育学校
- 【高 等 学 校】 北海道奥尻高等学校 北海道津別高等学校 北海道標茶高等学校

## 【平成27年度土曜授業推進事業実践校】

- 【小 学 校】 栗山町立角田小学校 栗山町立継立小学校 寿都町立潮路小学校  
日高町立里平小学校 北斗市立谷川小学校 奥尻町立青苗小学校  
南富良野町立南富良野小学校 小清水町立小清水小学校  
弟子屈町立和琴小学校 羅臼町立羅臼小学校 羅臼町立春松小学校
- 【中 学 校】 恵庭市立柏陽中学校 登別市立幌別中学校 厚真町立厚南中学校  
稚内市立稚内中学校 小清水町立小清水中学校 陸別町立陸別中学校
- 【小 中 学 校】 羽幌町立焼尻小中学校
- 【中等教育学校】 北海道登別明日中等教育学校

平成27年度 文部科学省委託事業 土曜授業推進事業

### 「土曜授業実践事例集」

平成28年3月発行

編集・発行 北海道教育庁学校教育局義務教育課

札幌市中央区北3条西7丁目